

CTCの考える地域交通の最適化

公共交通を取り巻く環境

高度に自家用車に依存した地方部は、高齢化の進行に伴い公共交通の重要性が高まっている状況にも関わらず、公共交通のサービスレベルが低下し、交通弱者に代表される交通課題が顕在化しており、公共交通の立て直しが求められている状況



少子高齢化、都市部への人口流失による公共交通の利用者減少と進むバス路線の廃止
 (地方部は2000年～2016年で利用者が24%減少) (2007年以降13,991kmのバス路線廃止)



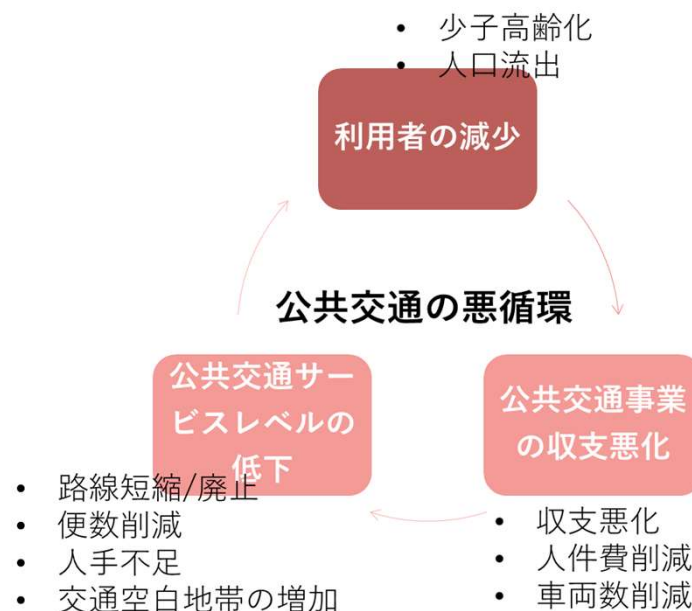
地域公共交通事業者の厳しい経営事情に伴い、自治体は助成金により交通を維持
 (バス:64%, 鉄道74%が赤字、多くは助成金を受領)
 (コロナショックで赤字事業者がより拡大)



高齢者の3割が公共交通の衰退により自動車が運転できないと生活できないと感じている



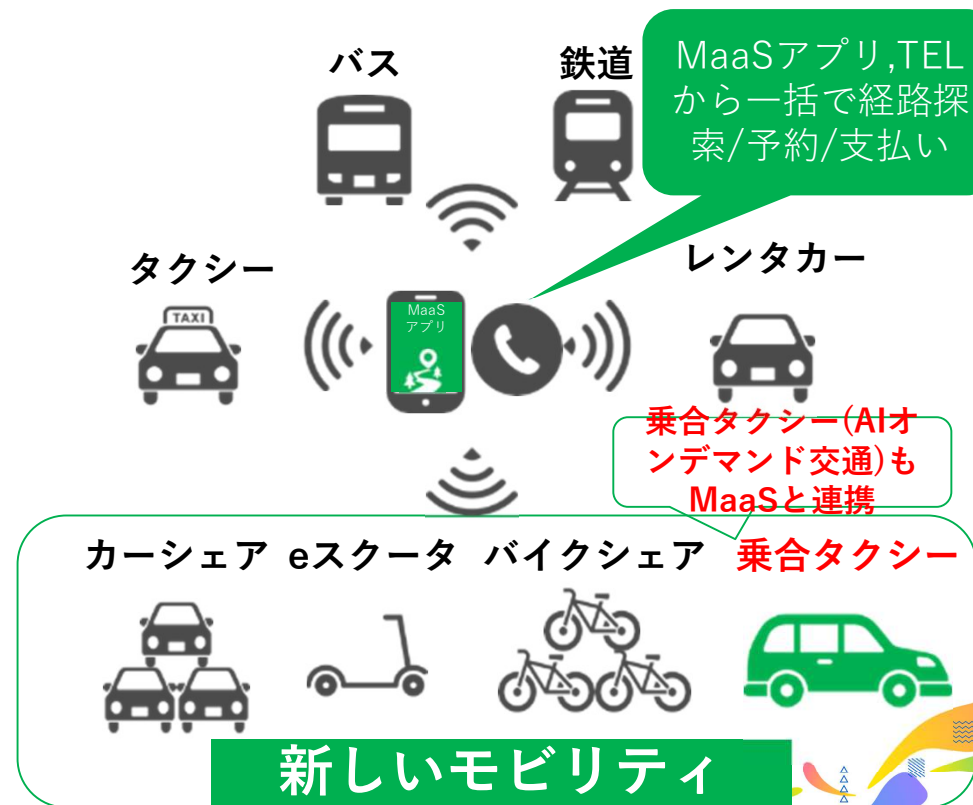
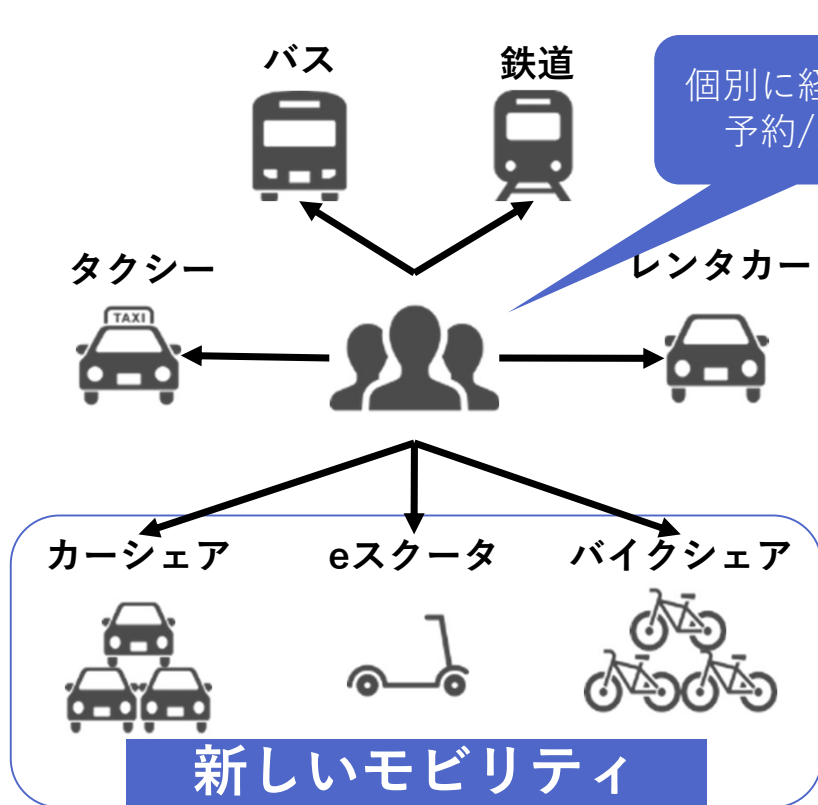
高齢者の増加に伴い免許返納の増加
 (2010年～2019年で免許返納数は約9.1倍に増加)
 (2019年の免許返納数は60.1万件)



▶ MaaSとは？

MaaS (Mobility as a Service)

MaaSの登場により様々なモビリティ情報を統合
1つのインターフェースから「検索」-「予約」-「支払い」を行えるように



▶ AIオンデマンド交通とは？

AIオンデマンド交通（Demand Responsive Transport）

ユーザ需要（予約）があったときのみ、運行方式・運行ダイヤを組み合わせ効率よく運用する輸送方法のこと（乗合タクシー等）



- ✓ 固定ルートを持たずに運行
- ✓ 位置情報をもとに最適なルート計算
- ✓ 仮想バス停によるユーザピックアップ
- ✓ 遅延情報受領時は、動的なルート再計算

▶ MaaS/AIオンデマンド交通の役割

MaaS



- ✓ バス・鉄道等を含めたルート検索を提供による公共交通利用者拡大
- ✓ スマホアプリのみならず電話対応による高齢者支援

オンデマンド交通



- ✓ 民間タクシー事業者より時間単位で借上げ、あるいは既存乗合タクシーと連携
- ✓ 交通空白地域対応
- ✓ 主に高齢者の交通結節点への移動を支援

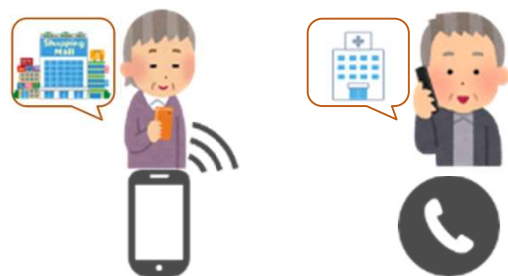
公共交通の
サービスレ
ベルを向上

▶ MaaS/AIオンデマンド交通事業イメージ

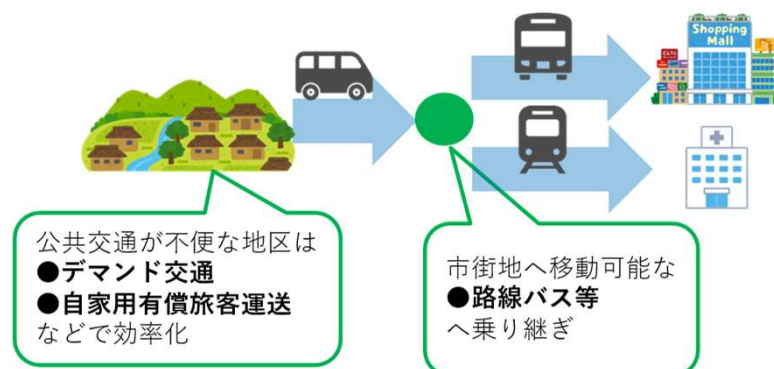
「誰でも」「好きな時に自由に移動できる」生活を実現するため、MaaS/オンデマンド交通を用いて公共交通の最適化を実現します。伊藤忠テクノソリューションズ（CTC）では、以下のMaaSオペレーションを請け負う事業を目指しています

- ✓ 高効率な輸送を実現するオンデマンド交通でラストワンマイルをカバー
- ✓ 既存公共交通網の利便性向上をMaaSで実現
- ✓ 高齢者向けのコールセンタ設置
- ✓ 現状の課題分析を行い、地域ごとにカスタマイズ
- ✓ 自治体の助成金負担を削減し、地域交通の最適化

高齢者にもやさしい 移動予約



既存交通を活用した 最適経路提供



自治体の助成金を 適正化

